

## 令和7年度 第1回長井市歯科保健推進事業協議会 会議録

1 開催日時：令和7年8月25日（月）18時30分～19時50分

2 開催場所：長井市役所2階庁議室

3 出席者：

■協議会委員：芳賀俊和会長、松下賢副会長、外田博貴委員、金田みき委員、竹田信一委員、渋谷佐輔委員、星野一浩委員、安部幸代委員、工藤友子委員、鈴木良昭委員、土屋正人委員

欠席者：高橋典子委員

■事務局：梅津義徳厚生参事（兼）子育て推進課長、黒澤美紀教委学校教育課長、渡部和喜子長寿介護・地域包括支援センター担当課長、塚田恵美子健康スポーツ課健康推進担当課長、高橋ゆみ健康スポーツ課健康推進室長、迎田茉優保健師、妻木紗也保健師

### 【次第】

委嘱状交付

1 開会

2 あいさつ

3 委員・事務局紹介

4 長井市歯科保健推進事業協議会について 当日資料1

5 報告・協議

1) 令和6年度長井市歯科保健推進事業実績報告

〃

統計資料

資料1

資料2

(1) 長井地区歯科医師会

(2) 健康スポーツ課

(3) 福祉あんしん課

2) 令和7年度長井市歯科保健推進事業実施計画及び進捗状況 資料3

(1) 長井地区歯科医師会

(2) 健康スポーツ課

(3) 福祉あんしん課

3) 市内保育施設を対象とした歯科保健に関するアンケート調査結果 資料4

4) 高齢者施設における歯と口腔に関するアンケート調査（案）の実施 資料5

5) 歯科保健への取り組みの現状

6) その他

6 その他

7 閉会

## 【会議録】

### 1 開 会

### 2 あいさつ

○齋藤環樹副市長  
○芳賀俊和会長

### 3 委員・事務局紹介

### 4 長井市歯科保健推進事業協議会について

○塙田健康スポーツ課長

### 5 報告・協議

#### 1) 令和6年度長井市歯科保健推進事業実績報告 " 統計資料

資料1  
資料2

○芳賀会長

始めに、1) 令和6年度長井市歯科保健推進事業実績報告と統計資料について、説明をお願いいたします。

(1) 長井地区歯科医師会 実績報告 ○松下副会長

(2) 健康スポーツ課 " 統計資料説明 ○妻木保健師

(3) 福祉あんしん課 "

○渡部長寿介護・地域包括支援センター担当課長

○芳賀会長

ただ今、それぞれの担当者から説明がありました。令和6年度実績や統計資料について、皆様からご質問・ご意見はありませんか。なければ、令和6年度の歯科保健推進事業実績報告について、承認いただける方は挙手をお願いいたします。

(委員全員挙手にて承認) ありがとうございます。

#### 2) 令和7年度長井市歯科保健推進事業実施計画及び進捗状況 資料3

○芳賀会長

続いて、2) 令和7年度長井市歯科保健推進事業実施計画及び進捗状況について、説明をお願いいたします。

(1) 長井地区歯科医師会 実施計画及び進捗状況報告 ○松下副会長

(2) 健康スポーツ課 " ○妻木保健師

(3) 福祉あんしん課 "

○渡部長寿介護・地域包括支援センター担当課長

○芳賀会長

ただ今、それぞれ担当者から説明がありました。令和7年度長井市歯科保健推進

事業実施計画及び進捗状況について、皆様からご質問・ご意見等ありませんか。なければ、令和7年度長井市歯科保健推進事業実施計画及び進捗状況についてご承認いただけますでしょうか。承認いただける方は、挙手をお願いいたします。

(委員全員挙手にて承認) ありがとうございます。

### 3) 市内保育施設を対象とした歯科保健に関するアンケート調査結果 資料4

○芳賀会長

続いて、3) 市内保育施設を対象とした歯科保健に関するアンケート調査結果について、事務局より説明をお願いします。

※事務局説明・・・妻木保健師

○芳賀会長

市内保育施設を対象とした歯科保健に関するアンケート調査について説明がありましたが、皆様からご質問はありませんか。

### 4) 高齢者施設における歯と口腔に関するアンケート調査（案）の実施 資料5

○芳賀会長

続いて、4) 高齢者施設における歯と口腔に関するアンケート調査（案）の実施について、事務局より説明をお願いします。

※事務局説明・・・迎田保健師

○芳賀会長

ただ今、説明がありました。アンケート調査（案）の実施について、皆様からご質問・ご意見等ありませんか。

○松下副会長

問9の選択肢2について、「除外」となっている部分は「歯以外」の誤字でしょうか。

○迎田保健師

正しくは「歯以外」ですので、訂正いたします。

○芳賀会長

他に、ご質問・ご意見等ある方はいませんか。なければ、高齢者施設における歯と口腔に関するアンケート調査（案）の実施について、ご承認いただけますでしょうか。承認いただける方は、挙手をお願いいたします。

(委員全員挙手にて承認) ありがとうございます。承認されましたので、アンケート調査（案）の案をお取りください。

## 5) 歯科保健への取り組みの現状

### ○芳賀会長

続いて、5) 歯科保健への取り組みの現状について、ご出席の皆様方の中で、それぞれの分野で日頃感じていること、課題、ご意見などある方は挙手していただき、お話をいただきたいと思います。

### ○星野委員

統計資料を拝見させていただきましたが、長井市の小学生の未処置率が非常に高いことにショックを受けました。毎年歯科健診は6月頃に終了し、むし歯がある子には歯科受診を勧めておりますが、夏休み前に受診してくれるご家庭もあれば、呼びかけても受診せず、次年度にまた要精密検査になり、2～3年要精密検査が続いてしまう生徒もいます。やはり、子どもは一人では歯科受診ができないので、保護者の理解や協力が必要性を実感しています。歯科衛生士やPTAと連携しながら、むし歯の治療率を上げられるように働きかけていきたいと思います。

### ○竹田委員

歯周疾患検診についてですが、私が今年対象年になっておりまして、案内をいただき、その案内に『かかりつけ医に定期的に通院している方も歯周疾患検診を受けられます』と記載がありました。約3か月に1回かかりつけ歯科医に行ってますが、歯周疾患検診を受けるかどうか相談したところ、「どちらでもいい」と言わされました。定期通院している人も歯周疾患検診を受けたほうがいいのでしょうか。

### ○松下副会長

県歯科医師会としては、定期歯科健診の一回分を歯周疾患検診として受けいただきたいと思います。市の補助で無料として受けられるメリットもあります。次回の定期歯科健診時に歯周疾患検診の受診券を持参してもかまわないかと思います。

### ○芳賀会長

定期歯科検診をしている人が歯周疾患検診を受けるかどうかは、その人の判断にもよりますが、今後長年にわたりデータが残るメリットもあります。歯科受診のきっかけとしていただきながら、ぜひ歯周疾患検診も受けていただきたいと思います。

### ○竹田委員

同じ年代の方にも歯周疾患検診を勧めていきたいと思います。

### ○安部委員

ブラッシング指導の事前打合せを丁寧にしていただき、各学校の実情や発達段階に合わせたブラッシング指導を行っていただいている。以前の協議会で意見のあった歯ブラシ忘れや鏡の忘れについては、保健だよりの活用、中学校では保健委員会による点検により、各学校で忘れる生徒が減少傾向にあると聞いており

ます。また、ブラッシング指導の内容を保健だよりに載せることで、保護者へお知らせしています。ある中学校では、今年度、給食後に歯みがきに取り組んでおり、歯をみがく生徒が増えているようです。学校で取り組めることは限られていますが、取り組みを続けていきたいと思います。

#### ○金田委員

ブラッシング指導は現在高校1年のお子さんが小学1年の時に始まった事業で、実施していく中で様々な課題があり、その都度改善しながら実施しております。ブラッシング指導に慣れてきており、今年度少しやり方を変えながら実施しています。ブラッシング指導の会場についてご意見をいただいています。今まででは水場のある理科室等で実施していましたが、複数人が集まるテーブルでは集中力がなくなって話し始めてしまうお子さんがいたり、特に小学生は移動が大変という声をいただきました。コップがあれば水場がなくてもできるため、長井南中学校では会議室でブラッシング指導を実施しました。会議室の静かな環境で行うことと、皆さん集中して話を聞いてくれました。来年度可能であれば、他小中学校でも実施したいと考えています。

幼児のブラッシング教室では、保育参観で実施させていただく機会が多くなりましたが、お子さんと保育士のみへの指導や、保育参観で歯みがき指導のみの場合もあり、染め出しがなかなか実施できないのが現状です。保護者の方に染め出しすることによりどれだけ汚れているのか、歯みがきのポイントなどを伝えていかなければならぬと思います。

また、小中学校のブラッシング指導をしていく中で、ゴム状の歯ブラシを使っているお子さんが増えていると感じております。染め出しをしてみるとナイロン製の歯ブラシに比べて汚れが落ちにくく、自分でも使用してみましたが、15日前後でへたってしまい20日はもちませんでした。高橋典子先生にも見解をお聞きしているところです。歯ブラシは1か月に1回代えることを徹底していかなければいけないと思います。

#### ○芳賀会長

私も調べてみて、一般的な見解を申し上げると、ゴム状の歯ブラシは歯茎がデリケートな方や知覚過敏がある方、ブラッシングの力が強すぎる方におすすめという見解がありました。しかし、研究結果が少ないためゴム状の歯ブラシのエビデンスが乏しいと思いますので、様子を見ながら判断しないといけないと感じています。

#### ○鈴木委員

資料4の結果で、砂時計で3分計って歯みがきを行っている園があるということでしたが、3分間というのは園児にとって、長く集中できないのかと思います。推奨されている歯みがき時間はどれくらいでしょうか。私の園では『はみがきじょううずかな』のCDを使って歯みがきをしていますが、3分より短いような気がします。

#### ○金田委員

子ども達に何を頑張らせるかだと思いますが、歯みがきの習慣をつけるのか、

自分でしっかりとみがくことを定着させていくのかということなのですか。

口腔内全体をみがくには『はみがきじょうずかな』くらいの時間で十分にみがくことができます。ただし、人数が多いクラスは、3分間あれば全員の歯みがきの状況を見ることができるから砂時計を使用しているのかと思います。お子さんの歯みがきでは、下の噛み合わせの歯、前歯くらいしかみがけていないと思います。1本20～30回みがくとして、乳歯は上10本下10本で20本の歯がありますが、3分位でみがけると思います。みがく習慣づけについては園におまかせしています。

#### ○鈴木委員

先ほど歯科衛生士さんよりゴム状の歯ブラシ利用が多くなってきていると話がありましたが、統計資料の1歳6か月児健診と3歳児健診のう歯罹患率はあまり下がっていないように感じます。これは、使用している歯ブラシの影響もあるのでしょうか。

#### ○金田委員

乳幼児期の歯ブラシは、乳幼児健診で歯科衛生士から望ましい歯ブラシ選びのポイントを説明したうえで、保護者に配付しています。むし歯はブラッシングの方法や頻度だけではなく、間食の食べ方等も関係しているため、乳幼児健診では間食指導も併せて行っています。

#### ○高橋健康スポーツ課健康推進室長

1人のお子さんのむし歯本数が多いと、罹患率が上がってしまいますし、出生数も少なくなっています。むし歯の本数が多いと割合も高くなります。

市から配付している歯ブラシは歯科医師の先生方や歯科衛生士と相談して選んだものを歯科衛生士に説明していただきながら配付しています。むし歯は複数の原因が重なってできると思われますので、歯ブラシとの因果関係だけではないと思われます。市としては、成長に合わせた歯ブラシの配布や栄養士から間食指導等むし歯予防の知識の普及をしています。

#### ○鈴木委員

お答えいただきありがとうございます。質問ですが、8020運動の長井市の達成率等は把握していますか。

#### ○高橋健康スポーツ課健康推進室長

現在長井市で把握しているデータがありませんので、情報収集をしたうえで会議録にて皆様にお伝えさせていただきます。

### 6) その他

### 6 その他

### 7 閉会

### 【8020運動について】

長井市の8020達成率データはありませんが、山形県歯科医師会に報告があった達成者の人数を報告します。

#### ○8020運動とは

平成元年から始まり、「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動。

#### ○【山形県】8020達成者の割合

	全体	男性	女性
山形県	59.0%	64.7%	51.9%

令和4年度県民健康・栄養調査より

#### ○【長井市】8020運動達成者の人数

令和4年度	5人
令和5年度	21人
令和6年度	12人

一般社団法人山形県歯科医師会ホームページ 山形県歯科保健大会「HAPPY COME COME 8020達成者コンクール表彰」より